

局長級人事異動 知事コメント

(令和5年3月24日)

- 1 今回、私を補佐する副知事の体制を新たにした上で、これを強力に支える局長級人事については、将来にわたって成長と成熟が両立した明るい『未来の東京』の実現に全庁を挙げて取り組んでいくため、実力本位の配置を行った。
- 2 中島都技監、野間総務局長、横山生活文化スポーツ局長は、所管事業が重要局面にあることなどを踏まえ、当面、勤務延長を行い、喫緊の課題に即応できるよう現行の体制を継続することとした。
- 3 政策面から私のトップマネジメントを補佐する政策企画局長には、バランス感覚に優れ、安定感のある古谷水道局長を配置し、『未来の東京』戦略』を都庁一丸となって加速させていく。
- 4 都財政運営を担う財務局長には、財政分野に精通した山下子供政策連携室長を配置する。その後任には、子供目線で練り上げた政策を更に推進するため、企画力に優れた田中財務局理事を登用する。
- 5 新設するスタートアップ・国際金融都市戦略室長には、困難な課題への突破力を有し、所管事業に精通している吉村スタートアップ戦略担当局長を配置する。
- 6 東京のDXの推進やGovTech東京の設立を担うデジタルサービス局長には、全庁的な視野を有し、高い調整力を有する山田政策企画局次長を新進気鋭の局長として抜擢する。
- 7 都民の安全・安心を確保できる都市の実現を担う都市整備局長には、これまでも都市づくりの推進に尽力してきた谷崎都市整備局理事を昇格させる。
- 8 福祉・保健・医療サービスを将来に渡って盤石なものにするための組織再編を牽引する福祉保健局長には、現在も新型コロナウイルス感染症対策に尽力している佐藤健康危機管理担当局長を配置する。
- 9 その他の局長等には、働く女性の活躍を応援する産業労働局理事を新設するなど、能力・実績を重視し実力本位の配置を行った。
- 10 今回の新任発令は、4月1日付で実施する。